

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院

(2) 事業所の所在地

広島県尾道市平原1丁目10番23号

(3) 業種

病院

2 計画の期間

本計画の期間は、令和3年度を基準とし、令和4年度年から令和7年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和3年度 (2021)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO ₂	4,630	4,440 4.1	4,630 0.0	4,630 0.0	4,690 (1.3)	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	4,630	4,440 4.1	4,630 0.0	4,630 0.0	4,690 (1.3)	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	電気使用量に対するCO ₂ ガス排出量は1%削減できたが、ガス使用量が増加したためCO ₂ 排出量が増加した。 今後はガス使用量の削減を中心に取り組み、CO ₂ 削減を実現していく。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	ガス使用量を毎年1%削減を目標にしたが前年より3.6%増加した。	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス熱源機器の運転スケジュール見直し ・排熱の有効活用 ・季節に応じた設定温度のチューニング ※上記を実施したが、前年より3.6%増加した
2	電気使用量の削減	使用量を前年から1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空気調和機の運転スケジュール見直し ・夜間使用電力の削減 ・節電の励行 ・コージェネレーションシステムの活用 ・LEDへの移行
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。